

○ 東陽小学校

- ・ 学校評価の集計結果について

# 学校評価の集計結果につきまして

美幌町立東陽小学校  
校長 佐藤 章博

早春の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動へのご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

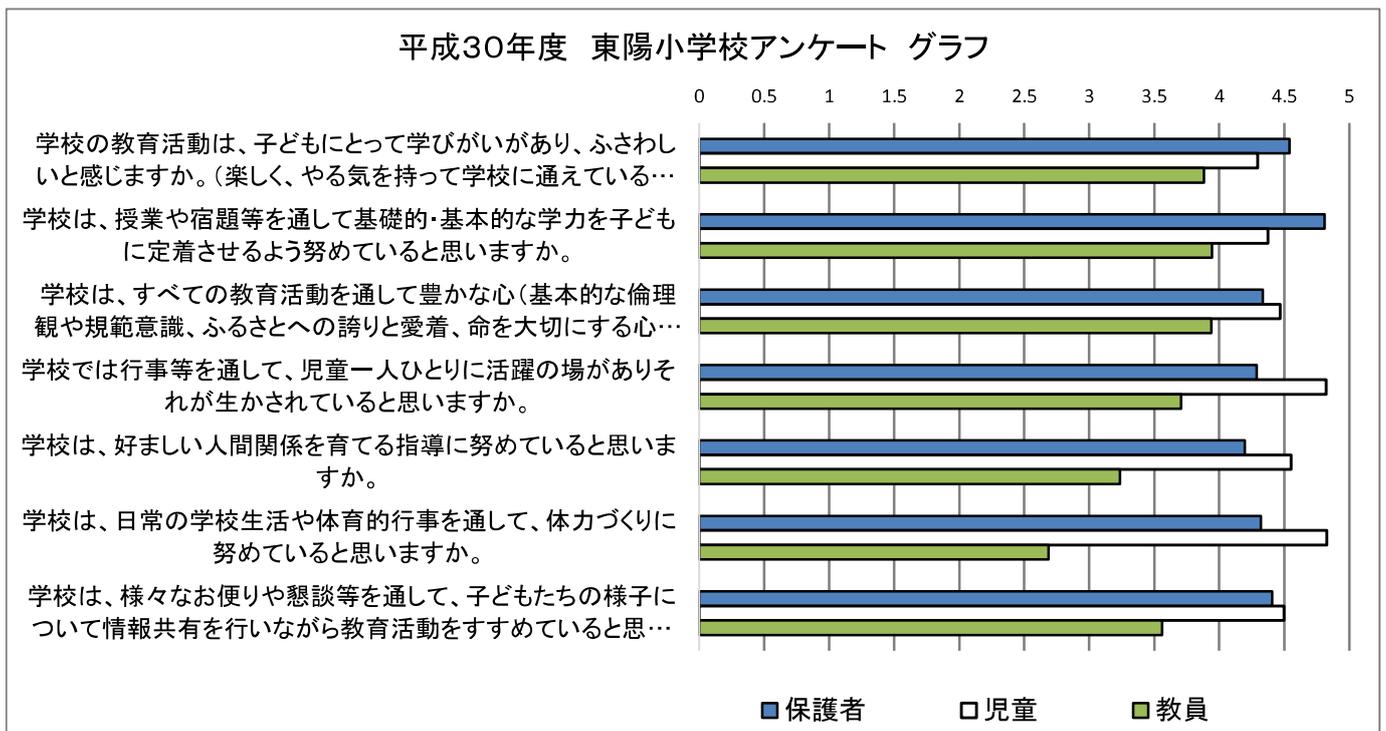
さて、本年度より年2回の学校評価アンケートを実施させて頂きました。多数のご協力をいただきまして誠にありがとうございました。今回、児童のアンケートならびに教職員の反省も合わせて学校としての評価を分析し、その結果と考察をまとめさせていただきました。今後の学校経営に十分に活かしていく所存であります。多くの保護者の皆様のご協力に心より感謝申し上げますとともにご報告させていただきます。

平均点は、A=5点、B=4点、C=2点、D=1点とし、合計点を該当項目の回答人数で割って算出

	評価項目	保護者	児童	教員	保護者【分布比率】				児童【分布比率】				職員【分布比率】			
					A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
教育課程	1 学校の教育活動は、子どもにとって学びがいきいきとあり、ふさわしいと感じますか。 (楽しく、やる気を持って学校に通っているようですか)	4.5	4.3	3.9	61%	35%	3%	1%	56%	33%	6%	4%	12%	76%	12%	0%
	[前期対比]	0.1	▲ 0.3	▲ 0.3	0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	0.0	0.6	0.3	0.1	0.0	▲ 0.1	▲ 0.0	0.1	0.0
	[前年度対比]	▲ 0.0	▲ 0.1	▲ 0.7	0.1	▲ 0.1	0.0	0.0	▲ 0.1	0.1	▲ 0.0	0.0	▲ 0.4	0.3	0.1	0.0
○ 教員の捉えが例年に比べ低めとなりましたが、概ね達成できたと考えます。時代の変化に伴い、学校に求められるものも変わっております。適切に対応して参ります。																
教科指導	2 学校は、授業や宿題等を通して基礎的・基本的な学力を子どもに定着させるよう努めていると思いますか。	4.8	4.4	3.9	58%	37%	5%	1%	56%	35%	8%	1%	28%	56%	17%	0%
	[前期対比]	0.4	▲ 0.4	▲ 0.3	0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	0.0	0.6	0.3	0.1	0.0	▲ 0.2	0.1	0.1	0.0
	[前年度対比]	0.3	▲ 0.1	▲ 0.6	0.0	▲ 0.0	0.0	0.0	▲ 0.1	0.0	0.0	▲ 0.0	▲ 0.2	0.1	0.2	0.0
○ 保護者の皆様からは昨年度よりも高めの評価をいただきました。概ね達成できていると判断させていただきます。 ▼ しかしながら、宿題のあり方などのご意見も何点かいただいております。検討していくとともに、学校としての方向性につきまして再度お伝えしていきたいと考えます。 ▼ 全国学力・学習状況調査やチャレンジテストの結果からも、学力向上に向けて更なる努力と改善が求められているものと肝に銘じ、授業改善・研修の充実・学習サポートなど、「生きる力」につながっていく「学力」の定着に努めて参ります。																
道徳	3 学校は、すべての教育活動を通して豊かな心（基本的な倫理観や規範意識、ふるさとへの誇りと愛着、命を大切にす心や思いやりの心など）を育てていると思いますか。	4.3	4.5	3.9	47%	45%	8%	0%	66%	27%	6%	1%	6%	88%	6%	0%
	[前期対比]	0.1	▲ 0.5	0.1	0.1	▲ 0.1	▲ 0.0	0.0	0.7	0.3	0.1	0.0	▲ 0.1	0.1	▲ 0.1	0.0
	[前年度対比]	0.1	▲ 0.3	▲ 0.3	0.1	▲ 0.1	▲ 0.0	0.0	▲ 0.2	0.2	0.0	0.0	▲ 0.4	0.5	▲ 0.1	0.0
○ 概ね達成と考えます。道徳の教科化と併せ、今後もすべての教育活動の中で子どもたちに働きかけていきます。																
特別活動	4 学校では行事等を通して、児童一人ひとりに活躍の場がありそれが生かされていると思いますか。	4.3	4.4	3.7	49%	40%	10%	0%	62%	29%	6%	4%	18%	59%	24%	0%
	[前期対比]	0.0	▲ 0.4	▲ 0.6	0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	0.0	0.6	0.3	0.1	0.0	▲ 0.2	▲ 0.1	0.2	0.0
	[前年度対比]	0.0	▲ 0.2	▲ 0.6	0.0	▲ 0.0	0.0	▲ 0.0	▲ 0.1	0.0	▲ 0.0	0.0	▲ 0.3	0.2	0.1	0.0
○ こちらも概ね達成できていると判断させていただきます。特に児童の満足度が高いことはよい傾向だと考えます。 ▼ 全ての児童に満足してもらうことは難しいことは承知しておりますが、「そう思わない」と感じている児童が、次の機会には「楽しかった」「よかった」と感じられるよう取組んで参りたいと思っております。																
生徒指導	5 学校は、好ましい人間関係を育てる指導に努めていると思いますか。	4.2	4.7	3.2	42%	47%	10%	1%	79%	16%	4%	1%	0%	65%	29%	6%
	[前期対比]	0.1	▲ 0.7	▲ 0.7	0.0	0.0	▲ 0.0	0.0	0.8	0.2	0.0	0.0	▲ 0.2	0.0	0.1	0.1
	[前年度対比]	0.1	▲ 0.1	▲ 1.0	0.0	0.0	▲ 0.0	0.0	▲ 0.1	0.0	0.0	0.0	▲ 0.4	0.1	0.2	0.1
○ 概ね達成と考えます。本年度は職員の自己評価が低めとなりましたが、反省すべき点を感じ取っているとのお考え頂ければと思います。 ○ 至らぬ点もございましたが、年度のまとめとして、学級経営に励んでいるところです。次年度に良い形でつなげていけるよう努力して参ります。																

健康	6	学校は、日常の学校生活や体育的行事を通して、体力づくりに努めていると思いますか。	4.3	4.2	2.7	49%	43%	7%	1%	65%	17%	13%	5%	0%	38%	56%	6%
		[前期対比]	0.0	4.2	▲ 0.6	0.0	▲ 0.0	▲ 0.0	0.0	0.6	0.2	0.1	0.1	▲ 0.1	▲ 0.1	0.2	0.1
		[前年度対比]	▲ 0.0	▲ 0.3	▲ 1.0	▲ 0.0	0.0	0.0	▲ 0.0	▲ 0.1	▲ 0.0	0.1	0.0	▲ 0.1	▲ 0.3	0.3	0.1
○ 概ね達成できたと考えます。しかし、もっと運動や体力向上に力を入れて欲しいとのご意見もいただいております。それらの反省も含め、教員の自己評価が低めとなっております。																	
家庭・地域との連携	7	学校は、様々なお便りや懇談等を通して、子どもたちの様子について情報共有を行いながら教育活動をすすめていると思いますか。	4.4	3.6		56%	37%	7%	0%					6%	69%	25%	0%
		[前期対比]	0.1	▲ 0.2		0.0	▲ 0.0	0.0	▲ 0.0					0.0	▲ 0.1	0.1	0.0
		[前年度対比]	0.4	▲ 0.8		0.2	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 0.0					▲ 0.4	0.2	0.2	0.0
○ 僅かではあるものの昨年度よりもご評価をいただきました。ご意見としてもたくさんのはげましのお言葉をいただいております。感謝申し上げます。 ○ 参観日や学年懇親会など、ご参加、ご協力頂いておりますことにも併せて感謝申し上げます。																	

平均値	45%	35%	6%	0%	55%	22%	6%	2%	9%	56%	21%	2%
[前期対比]	3%	-2%	-1%	0%	55%	22%	6%	2%	-10%	-1%	9%	2%
[前年度対比]	4%	-3%	-1%	0%	-8%	5%	1%	1%	-30%	15%	14%	2%



- ・ 今回、教職員の自己評価が低い項目が多数ございます。1年間を振り返ったとき、「至らなかった点」「反省すべき点」に向き合った結果です
- ・ 自己反省をきちんと行った上で、児童の成長のために再度取組みを進めていきたいと考えております。

## 意見・要望に関する考察

- たくさんのご意見、ご要望をいただきました。ありがとうございます。
- 「うさぎなど生き物の飼育を」というご意見をいただいております。生き物の飼育は価値あるものですが、ほ乳類などの飼育については長期休業中どうするのかなどの課題がございます。現在でも草花の栽培や、熱帯魚、亀などの飼育も行っているところです。慎重な判断が必要だと考えます。
- 宿題につきましては毎回ご意見をいただいております。今回は特に「低学年のうちに学習習慣を身につけさせるため宿題を」というご意見が数点ございました。現在も各学年・学級におきまして適切に宿題を出すように心がけております。また、提出を求めた課題に対し、適切な評価も行っているところです。お願いとなってしまいますが、小学生のうちはご家庭でのご協力が不可欠です。なにとぞ子どもたちの学習時間の確保と望ましい生活習慣の確立のため、テレビやゲーム、スマホなどのメディアを含めた、「家庭内でのルール」につきまして、再確認をお願いたく存じます。
- 生徒指導・学級経営に関しまして、はげましの声を多数頂きました。感謝申し上げます。
- 「学級担任のみに任せっぱなしにせず、組織的な対応を」というご意見をいただいております。実際には管理職も含め、情報を共有し様々な対応を行っておりますが、改善の姿が直ぐには見られないことから「やっていない」印象をお与えしてしまったものと思います。お詫びいたしますとともに、現在も組織的な対応に尽力しておりますことを申し添えさせていただきます。
- 教員の力量の差について、ご意見が数点ございました。ご心配をお掛けしていることにつきましては申し訳なく思います。組織的な学校経営に力を注ぎ、ご心配をお掛けしないよう努力して参ります。「チャレンジする」教職員に対し、今後も温かな「叱咤激励」とご理解・ご協力を、誠に勝手ながらお願いいたたく存じます。
- いわゆる「『置き勉』などの対応が、学級によって差が出ないようにして欲しい」とのご意見をいただきました。また、「下校時間がはっきりせず心配」とのご意見もございました。おっしゃるとおりだと思います。次年度に向け、校内のきまりについて精査と明文化を進めているところです。統一した指導に心がけて参ります。
- 「個人面談を定期的に」といったご意見もございました。現実的には回数を増やすことは時数確保の観点から難しいものがございます。参観日など学校に足を運んで頂いた際や、ご都合の良いときに個別にお声かけをいただければと思います。まずはお気軽に担任にご相談ください。
- 配布物に関しまして、「兄弟に同じものが配られるのは無駄では？」といったご意見をいただきました。現在学校では『基本、P戸配布』とさせて頂いております。しかし、外部から「全ての児童に」と送られてきた物や、学級指導上全ての児童に配布した方が良いと判断したものにつきましては、ご兄弟を問わず配布させて頂いております。ご理解ください。今後も古封筒の活用など、資源の無駄遣いを避けるよう取組んで参ります。
- お子様の成長を感じる姿や、教職員の児童と関わる姿に、多くの感謝とお褒め・はげましのお言葉をいただきました。
- 至らぬ点、ご不満等、多々あろうかと存じます。安心してお子様を通わせられる学校と感じていただけるよう、努力して参ります。今後とも、忌憚のないご意見をいただきたく存じます。重ねて、本校の教育活動に今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。